



一般社団法人 福岡県建築士事務所協会

TEL:092-473-7673 FAX:092-473-7278

<http://www.f-aa.jp> E-mail : info@f-aa.jp

## 目次 -Contents-

1	建築士事務所キャンペーン2019 開催報告 .....	2
2	建築設計競技の結果報告 .....	4
3	青年話創会2019福島大会 開催報告 .....	11
4	第43回建築士事務所全国大会(福島)開催報告 .....	11
5	令和元年度 日事連九州・沖縄ブロック協議会 第1回会長会議報告 .....	12
6	令和元年度 九州設計4団体懇談会報告 .....	13
7	熊本会を主とした九州・沖縄ブロック青年交流事業報告 .....	14
8	女性部会 研修会のご報告 .....	14
9	和みの会開催のご報告 .....	15
10	表彰関係 .....	15
11	会議のご報告 .....	17
12	各支部・地域会よりお知らせ .....	23
13	会員動静 .....	30
14	役員さんの徒然雑記 .....	31

## 1

## 建築士事務所キャンペーン2019 開催報告

令和元年11月7日（木）に建築士事務所キャンペーンが久留米市にて開催。今年の共通テーマ「新たな時代を築く建築士事務所協会」に加え、サブテーマとして「地方に生きるライフスタイル」を掲げた。

第一部の「基調講演」では、西日本鉄道株式会社より栗原 信行氏をお招きし、2019年3月より開始された話題の観光列車「THE RAILKITCHEN CHIKUGO」について講演をいただきました。西日本鉄道(株)は福岡県の福岡市から大牟田市を結ぶ主要な私鉄です。1日当たりの乗降人数は約52万人（H30年時点）。最盛期は70万人であった乗降客数は、この25年間で74.7%に減少するという状況にあります。

全国の観光列車の変遷、人口減少とモータリゼーションによる乗降人口の減少、公共交通需要の変化と大きく変化する時代にあって、メディアへの発信媒体として列車を活用し、沿線のブランディングを試みる多数の施策が紹介されました。企画は2015年よりスタートし、運用開始実現まで約5年が費やされたといえます。「街を繋いできたレールは、人を繋ぐ時代へ」とするコンセプトに加え「観光列車＝まちづくり」という氏の言葉は、プロジェクトが沿線の利用者に永く愛され、沿線の「文化」となることで街が活性化し、それが実現するのだと力強く語られました。

プロジェクトの実現には多くの沿線の産業や特産品が活用され、プロデューサーを中心に企画・列車内装・外装・ロゴタイプ・料理など多くのデザイナーが参画し、細部に至るまでストーリーを与えられた観光列車は、人・モノ・コト・スポットを結びつけながら訪れるものを楽しませていきます。



第二部では福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技表彰式を実施。本年のテーマは2部門ともに「郷土の偉人」を応募者にて選定し、その人物の功績や生き方を計画する建築作品へどのように表現するかというものでした。敷地形状に関する制約が無いという点でも過去にない課題でした。難易度の高い課題に対して、応募された作品のレベルは例年以上に高く、どの作品も見ごたえある素晴らしい力作ばかりでした。



高等学校生の部、専門学校生の部、それぞれの県知事賞ほか3点の作品について、審査委員長の西岡弘氏より講評がなされ、檀上に用意された席に集まった学生たちへの熱心な指導には、未来の建築士たちの真剣なまなざしが注がれました。



受賞作品は11月4日～11月7日に久留米シティプラザ2階展示室にて、11月11日～11月15日に福岡市役所1階ロビーにて展示され、多くの観覧者に公開されました。

また、別会場で開催された懇親会には、各支部の皆様参加をいただき、盛況にて会を終えることが出来、心から感謝申し上げます。

【報告：県南支部 広報・渉外委員長 本村和也】



## 福岡県内高等学校生並びに専門学校生による 建築設計競技 結果報告

令和元年度 福岡県内の高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技が開催されました。

今年は高等学校の部6校より計62点、専門学校部の部4校より計82点のご応募を頂き、審査会にて選ばれた知事賞、他入賞者の表彰式が11月7日に久留米シティプラザ4階にて行われました。

また令和元年11月4日～11月7日は久留米シティプラザ2階展示場にて、令和元年11月11日～11月15日は福岡市役所1階市民ロビーにおいて作品の展示会が開催されました。

### 経 過

令和元年	5月10日	………	関係校へ課題を通知、応募期限を9月27日とする
	9月27日	………	提出校、高等学校の部6校62点、専門学校部の部4校82点
	10月11日	………	福岡建設会館において、14時30分より審査会を行い各賞決定
	11月7日	………	久留米シティプラザ4階Cボックスにおいて表彰式開催
	11月4日～7日	………	久留米シティプラザ2階展示場において作品展示会開催
	11月11日～15日	………	福岡市役所1階市民ロビーにおいて作品展示会開催

### 審査委員名

- 【審査委員長】西岡 弘 西日本工業大学建築学科 客員教授
- 福岡県建築都市部長
- 福岡県教育長
- 北九州市建築都市局長
- 福岡市住宅都市局長
- 久留米市都市建設部長
- (一財)福岡県建築住宅センター理事長
- (公社)福岡県建築士会会長
- (公社)日本建築家協会九州支部長
- (一社)福岡県建築士事務所協会会長

### 協 賛

- (一財)福岡県建築住宅センター

### 後 援

- 福岡県
- 福岡県教育委員会
- 北九州市
- 福岡市
- 久留米市
- (公社)福岡県建築士会
- (公社)日本建築家協会九州支部

### 参加者の皆さまへの御礼

令和になり初めての開催となる今年度建築設計競技は、久留米市で表彰式が行われる関係で、久留米市のご協力により久留米市長賞を設けていただきました。また、昨年度に引き続き審査委員長に西日本工業大学建築学科客員教授の西岡弘先生にお願いし、公私ご多忙の中、学生、生徒の設計意欲を掻き立てる課題の作成及び応募者、受賞者の今後の活動に励みとなる審査講評をいただき、大変ありがとうございました。

今年度の課題は高等学校の部、専門学校部の部とも「偉人」を共通テーマに実施いたしました。生徒の皆様にも郷土の偉人についても深く知っていただく良い機会だったと感じています。

審査会では敷地計上、対象偉人を自由に設定いただいたため、多種多様な多くの力作と出会うことができ楽しく審査させて頂きました。また今年度は高等学校の部で応募校が2校増え、専門学校部の部とともに応募者が増加し当設計競技の活性化に繋がりました。これも学生・生徒さんのたゆまぬ努力と設計に対する関心の高さ、並びにご指導いただいた先生方の熱心な指導によるものだと深く感謝申し上げます。来年度以降も引き続き魅力ある建築設計競技となるよう努めてまいりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

最後にご多忙の中審査いただきました関係諸庁、各団体の方々のご協力に心より御礼申し上げます。

[ (一社)福岡県建築士事務所協会 教育・研修委員会 委員長 田中 浩 ]

## 令和元年度 課題

## 『郷土の偉人の住まう家』

### 計画趣旨

共通するテーマは偉人です。この言葉は辞書的には衆目が認める立派な仕事をした人、尊敬に価する人ということになります。主として芸能界やスポーツ界で成果を上げた人に使うスターも含めて良いとします。ただし「あなたが思う郷土の」が条件に入ります。生まれは別でも福岡県出身と一般的に考えられる人も含みます。福岡にゆかりのある人くらいに考えれば良いと思います。いわゆる福岡県出身とする偉人・スターはたくさんいます。松本清張や北原白秋などすでに記念館が存在する人でも構いません。さらに優れた提案があれば良いのです。ふさわしい人とふさわしい場所を選び、住まいを設計する課題です。人と場所を安易に選ぶとそれなりの物にしかなりません。

何故今偉人かと言うと、現代は超人的偉人（例えばダビンチ、ワーグナー、コルビジエ等）の出ない時代と言えます。偉人の小粒化、哲学心理学など文系から体育芸能系、純粋芸術から漫画アニメなどサブカルチャーへと意識・興味の対象が移ってきています。しかし時代の閉塞感やとめどなく出てくる種々の問題を顧みたま時、それぞれの分野で指導的超人的偉人が求められているのかもしれない。究極の超人は4大聖人（キリスト、釈迦、孔子、マホメット）とも言えます。そんな諸々の事を課題制作する過程で考えて欲しいと思うわけです。

又拘束条件を緩くすることで豊かな想像力（創造力）と課題内容に対する知的操作を期待した課題としています。

計画にあたっては自分の頭の中だけでスタートするのではなく、広く資料によって人を選び検証してアイデアを出してください。現実に世の中には多くの優れてユニークな作家の住まいなどがあります。それらも参考にして計画を進めてください。

何LDKと言った標準化通念化した住まいと違って、陶芸家や画家小説家等の家はライフスタイルや価値観に独特のものがあ、住まいもそれを反映して独創的で魅力的なものが多いようです。あなたが選んだ偉人・スターの作品や生き様から、このような環境でこのような家がふさわしい、あるいはこのような家に住むだろうと想定して住まいを設計してください。

### 計画条件

- 1) 敷地 設定敷地は福岡県内とし敷地の面積形状は問いません。ただし公道に面していることと、あまりにリアリティからかけ離れないこと。
- 2) 建物
  - 用途……………住宅
  - 面積……………延べ床面積100㎡以上200㎡以下
  - 構造……………3階建て以下、構造自由
  - その他……………駐車スペースは、選んだ偉人から判断して必要であれば1~3台くらいの範囲で設定する。高齢者、車椅子対応などについては、教育内容進捗状況に基づき、建築基準法も考慮し適宜廊下幅を決め、斜路等を設置する。建蔽率、容積率については、敷地設定が自由なため特に問わない。その他の法規制は適用しない。
- 3) 提出図面
  - 用紙……………当協会配布のケント紙（B2サイズ）一枚を使用し横使いとするが、サイズが同じであれば応募者で準備した用紙でも可。
  - 提出内容……………**設計主旨** 課題にふさわしいイメージを膨らませるタイトルを付けるとともに設計コンセプトを明確に表現する事。（タイトル文字は必要以上に目立たせる事はない。何が表現として重要かを考える事。）
  - **配置図** 縮尺は問わないが、計画地がどれだけの面積を利用し、どのように公道に面しているかが判るような図として提出の事。
  - **平面図** (1/100~1/200)
  - **立面図** (1/100~1/200)
  - **断面図** (1/100~1/200) 平面図に切断箇所を記入の事。  
※上記縮尺は原則であり、設計建物の建築面積などから所定用紙に合わせて縮尺を変えて良い。
  - **外観パース** (模型写真を添付する事は可とするがパースに代替することは不可。)
  - **設定敷地が判る地図及び周辺も含めた敷地写真**  
(敢えてこれに言及するのは、建築が他のデザイン領域と異なり地面に固定されているということです。それ故建築は敷地環境から多くの影響を受け、また影響も与えアイデアもそこから多く生まれるからです。)  
※手書き図面の場合、写真は敷地写真、模型写真も含め画像をパソコンに取り込み普通紙でプリントアウトしたものを貼ることが望ましい。写真の厚みのある光沢印刷紙ではそれだけが表現上浮いてしまうからです。
  - 条件……………必ず手書きとする。CGは不可、但し文字数字については、印字シート貼り等可とする。模型写真の添付や着色は自由。図面には面積表（必ずしも枠取りする必要なし）、方位、縮尺、寸法及び寸法引き出し線、室名を正しく記入する事。  
※与条件は必ず守ること。与条件以外は自由に判断する事。

## 令和元年度 課題

## 『郷土の偉人を顕彰する建築』

### 計画趣旨

共通するテーマは偉人です。この言葉は辞書的には衆目が認める立派な仕事をした人、尊敬に価する人ということになります。主として芸能界やスポーツ界で成果を上げた人に使うスターも含めて良いとします。ただし「あなたが思う郷土の」が条件に入ります。生まれは別でも福岡県出身と一般的に考えられる人も含みます。福岡にゆかりのある人くらいに考えれば良いと思います。いわゆる福岡県出身とする偉人・スターはたくさんいます。松本清張や北原白秋などすでに記念館が存在する人でも構いません。さらに優れた提案があれば良いのです。ふさわしい人とふさわしい場所を選び、顕彰する建物を設計する課題です。人と場所を安易に選ぶとそれなりの物にしかなりません。

何故今偉人かと言うと、現代は超人的偉人（例えばダビンチ、ワーグナー、コルビジエ等）の出ない時代と言えます。偉人の小粒化、哲学心理学など文系から体育芸能系、純粋芸術から漫画アニメなどサブカルチャーへと意識・興味の対象が移ってきています。しかし時代の閉塞感やとめどなく出てくる種々の問題を顧みたま時、それぞれの分野で指導的超人的偉人が求められているのかもしれない。究極の超人は4大聖人（キリスト、釈迦、孔子、マホメット）とも言えます。そんな諸々の事を課題制作する過程で考えて欲しいと思うわけです。

又拘束条件を緩くすることで豊かな想像力（創造力）と課題内容に対する知的操作を期待した課題としています。

計画にあたっては自分の頭の中だけでスタートするのではなく、広く資料によって人を選び検証してアイデアを出してください。現実に世の中には多くの優れてユニークな記念館などがあります。それらも参考にして計画を進めてください。

相応の評価や成果を上げた人でなければ顕彰する建物まではできません。顕彰する建築とは一般的には記念館、美術館、博物館、資料館等と言われる建物ですが、こうした分類から類推する建物に縛られる必要はありません。ふさわしい場所にふさわしい環境を作ってください。例えば絵画彫刻はそれが作られた環境にあった環境で鑑賞するのが望ましいとされます。レンブラントやフェルメールといったバロックの暗い画面の画家の絵は、薄暗い空間で一般的には鑑賞します。

### 計画条件

- 1) 敷地 設定敷地は福岡県内とし敷地の面積形状は問いません。ただし公道に面していることと、あまりにリアリティからかけ離れないこと。
- 2) 建物
  - 面積……………延べ床面積1000㎡以上2000㎡以下
  - 構造……………5階建て以下、構造自由
  - その他……………駐車スペースは、職員用2台設置、一般用は10～20台を併設または別途設定する。高齢者、車椅子対応などについては、教育内容進捗状況に基づき、建築基準法も考慮し適宜廊下幅を決め、斜路等を設置する。建蔽率、容積率については、敷地設定が自由なため特に問わない。その他の法規制は適用しない。
- 3) 提出図面
  - 用紙……………当協会配布のケント紙（B2サイズ）一枚を使用し横使いとするが、サイズが同じであれば応募者で準備した用紙でも可。
  - 提出内容……………
    - 設計主旨 課題にふさわしいイメージを膨らませるタイトルを付けるとともに設計コンセプトを明確に表現する事。（タイトル文字は必要以上に目立たせる事はない。何が表現として重要かを考える事。）
    - 配置図 縮尺は問いませんが、計画地がどれだけの面積を利用し、どのように公道に面しているかが判るような図として提出の事。
    - 平面図 (1/200～1/300)
    - 立面図 (1/200～1/300)
    - 断面図 (1/200～1/300) 平面図に切断箇所を記入の事  
※上記縮尺は原則であり、設計建物の建築面積などから所定用紙に合わせて縮尺を変えて良い。
    - 外観パース  
(CG、模型写真に代えることも可。)  
(通り側から見たアングル等コンセプトが判るように。)
    - 設定敷地が判る地図及び周辺も含めた敷地写真。  
(敢えてこれに言及するのは、建築が他のデザイン領域と異なり地面に固定されているということですから。それ故建築は敷地環境から多くの影響を受け、また影響も与えアイデアもそこから多く生まれるからです。)  
※手書き図面の場合、写真は敷地写真、模型写真も含め画像をパソコンに取り込み普通紙でプリントアウトしたものを貼ることが望ましい。写真の厚みのある光沢印画紙ではそれだけが表現上浮いてしまうからです。
  - 条件……………CGも可、模型写真の添付や着色は自由、図面には面積表、方位、縮尺、寸法及び寸法引き出し線、室名を正しく記入する事。  
※与条件は必ず守ること。与条件以外のことは自由に判断する事。

# 応募総数・入選者一覧

## 高等学校の部

### 応募校と 応募数

有明工業高等専門学校（1年～3年）	作品数	43点
浮羽工業高等学校	〃	5点
田川科学技術高等学校	〃	1点
戸畑工業高等学校	〃	5点
博多工業高等学校	〃	7点
福岡工業高等学校	〃	1点
計 6校		62点

### 個人賞

●知事賞	福岡工業高等学校	3年	黒川丈之祐
●福岡県教育委員会賞	浮羽工業高等学校	3年	清原 椎渚
●久留米市長賞	有明工業高等専門学校	3年	武藤 光輝
●（一財）福岡県建築住宅センター理事長賞	有明工業高等専門学校	3年	川西 健太郎
●会長賞	有明工業高等専門学校	3年	渡辺 理紗
●（公社）福岡県建築士会会長賞	博多工業高等学校	3年	笹田 健太
●（公社）日本建築家協会九州支部支部長賞	有明工業高等専門学校	3年	田代 寧
●優秀賞	浮羽工業高等学校	3年	鳥井 太陽
〃	有明工業高等専門学校	3年	北御門飛鳥
●佳作	浮羽工業高等学校	3年	深町 珠
〃	有明工業高等専門学校	3年	緒方 千華
〃	有明工業高等専門学校	3年	近藤 遼寧
●奨励賞	田川科学技術高等学校	3年	關野敬太郎
〃	戸畑工業高等学校	3年	佐々木悠人
〃	有明工業高等専門学校	3年	佐々木 海

※敬称略/順不同

### 団体賞

有明工業高等専門学校

## 専門学校の部

### 応募校と 応募数

麻生建築&デザイン専門学校	作品数	49点
九州職業能力開発大学校	〃	9点
福岡建設専門学校	〃	19点
福岡デザイン専門学校	〃	5点
計 4校		82点

### 個人賞

●知事賞	福岡建設専門学校	2年	大川 哲平
●福岡県教育委員会賞	麻生建築&デザイン専門学校	3年	石橋 淳史
●久留米市長賞	麻生建築&デザイン専門学校	2年	梶山 凌
●（一財）福岡県建築住宅センター理事長賞	麻生建築&デザイン専門学校	2年	西坂 陸
●会長賞	福岡建設専門学校	2年	松村 侑
●（公社）福岡県建築士会会長賞	福岡デザイン専門学校	2年	勇川 紫城
●（公社）日本建築家協会九州支部支部長賞	麻生建築&デザイン専門学校	2年	水本 桃佳
●優秀賞	福岡建設専門学校	2年	沖野 裕也
〃	九州職業能力開発大学校	2年	濱松 清明
〃	九州職業能力開発大学校	2年	螺山 拓己
●佳作	九州職業能力開発大学校	2年	荒牧 正梧
〃	麻生建築&デザイン専門学校	2年	鹿嶋 脩平
〃	福岡デザイン専門学校	2年	西本 茉生
〃	福岡デザイン専門学校	1年	本多 葵
●奨励賞	福岡建設専門学校	2年	永島 樹
〃	福岡建設専門学校	1年	池田 鈴菜
〃	九州職業能力開発大学校	2年	大山 壮真
〃	麻生建築&デザイン専門学校	1年	王 静盤

※敬称略/順不同

### 団体賞

麻生建築&デザイン専門学校

■ 高等学校の部 課題

『郷土の偉人の住まう家』

■ 専門学校の部 課題

『郷土の偉人を顕彰する建築』

今年度の課題は共通テーマを偉人とし、応募者が偉人と思われる人を選び敷地も各自適地を選択し、高等学校の部はその偉人にふさわしいあるいは住むであろう住宅を設計する事、専門学校の部はその偉人を顕彰する建物の設計をするというものでした。自由度が高く逆に難しかったかと思えます。特に高等学校の部は余り古い時代の偉人を選んでしまうとリアリティのない架空の話になり、その辺は課題で指摘しておくべきであったと反省しております。それにもかかわらず多くのご参加を戴き感謝する次第です。設計という業務は依頼者の要望を聞き、それを設計者が自身の考えによって咀嚼し、建設敷地を読み取り社会的要請をも踏まえて、技術的経済的裏付けを持った形態として提案する作業です。そのプロセスを学習過程の中でもより意識化するように考えた課題です。日常的な既成の用途、家形、ビルディングタイプになりがちな設計学習の中で、創造性、創造力をより喚起する課題でもあります。少し難しいかなと思うことに挑戦してこそ力が付くものです。今後の精進を期待しております。

高等学校の部 総評

難しい課題に果敢に挑戦していただいたことに敬意を表します。課題でも述べているように選んだ偉人が「どのような環境でどのように住むのがふさわしいか、どのような家に住むだろうかを想定して」とあるように、あまりに古い時代の人を選ぶとその時点で難しい解答を出さなければならない事になります。意識的に自由度の高い課題にしたのですが、全体に常識的家形の呪縛から逃れられなかったようです。優秀賞の天文学者寺尾寿を偉人として選んだ案は、今回の課題の出題者として最も予測し期待した解答の一つだったのですが、建築表現がもう一つなのと、パネル表現もインパクトと詩情があって良いのですが、洗練さに欠けていたことが審査員票を集めきれなかったようです。

専門学校の部 総評

知事賞と教育委員会賞の2人は偉人の選択、検証、建築化のプロセス、表現力ともに特筆に値しほとんど差はなかったように思います。知事賞など冠賞に入った人の作品は、日ごろ注意されている表現方法に神経が行き届き、それまでの優れた作品からも良く学習していて表現力技術にはほとんど差がないと思います。やはり偉人の選び方と検証の深さ、いわゆる目の付け所の違いが結果に出ているように思います。



# 受賞作品紹介 — 高等学校の部 —

知事賞 福岡工業高等学校 3年 黒川 丈之祐



## 講評

■ 偉人：青木 繁  
 絵画「海の幸」→波→波の形をした家の連想で、波をストレートに形態化したどちらかというとメタファー表現の多い建築に対してシミリーな建物ですが良く建築化しています。手書き表現としてもきれいにまとまっています。絵が達者で色の付け方もうまい。手書き製図文字の練習をすると格段に洗練されてくるでしょう。



## 受賞者コメント

私自身、設計競技に参加するのが初めての経験であった為、先生方や友人と相談しながら慎重に計画して行きました。結果的に知事賞を受賞する事ができ、嬉しく思うと共に、協力して頂いた先生方、友人にはとても感謝しております。今後は今日の受賞によりいっそう努力していきたいと思ひます。

福岡工業高等学校 3年 黒川 丈之祐

# 受賞作品紹介

# — 専門学校の一部 —

知事賞

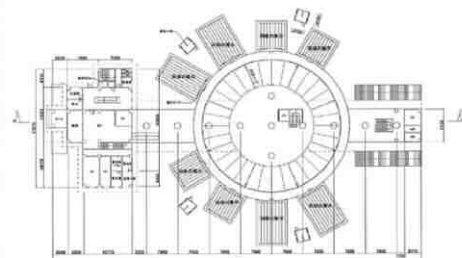
福岡建設専門学校

2年 大川 哲平

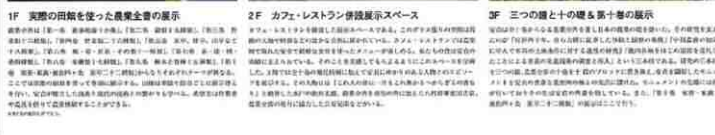
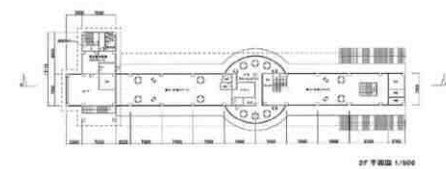


「農学之父」宮崎安貞を顕彰する農業鑑賞&体験施設

この施設は、農業の父宮崎安貞の功績を顕彰し、農業の魅力を伝えるための施設として計画されました。建物は、安貞の業績を称えるべく、その業績を象徴する「農学」の文字をモチーフとし、中央に大きな円形ホールを設け、その周囲に展示スペースや体験スペースを配置しています。また、安貞の業績を称えるべく、その業績を象徴する「農学」の文字をモチーフとし、中央に大きな円形ホールを設け、その周囲に展示スペースや体験スペースを配置しています。



敷地面積	2008.7㎡
延床面積	2268.4㎡
建築面積	1328.4㎡
1F床面積	873.3㎡
2F床面積	223.3㎡
3F床面積	532.2㎡
延べ床面積	1328.4㎡



**1F 実務の現場を使った感覚学習の展示**  
 展示内容は、実務現場で実際に使われている道具や材料、そしてその使い方を学ぶための展示です。また、実務現場での作業の様子を再現した展示も用意されています。

**2F カフェ・レストラン併設展示スペース**  
 カフェ・レストラン併設展示スペースは、展示スペースと併設して設けられています。展示スペースでは、最新の技術や材料を展示し、カフェ・レストランでは、その技術を応用したメニューを提供しています。

**3F 三つの塔と十の壁と百十巻の展示**  
 三つの塔と十の壁と百十巻の展示は、展示スペースの中心に設けられています。三つの塔は、安貞の業績を称えるべく、その業績を象徴する「農学」の文字をモチーフとし、十の壁は、安貞の業績を称えるべく、その業績を象徴する「農学」の文字をモチーフとし、百十巻は、安貞の業績を称えるべく、その業績を象徴する「農学」の文字をモチーフとしています。

## 講評

■ 偉人：宮崎 安貞

選択した偉人もユニークであり、人物の掘り起こしそしてそれを建築化していくプロセスも適切です。敷地の選択の仕方、軸線に沿った建築の配置、ユニークな形態はイメージ操作だけでなく一貫性とリアリティをもって図面化されています。図面表現も判り易く極めて秀逸な作品です。

## 受賞者コメント

この度は知事賞を頂きまして大変光栄に思います。  
 私は江戸期に日本農学の礎を築いた宮崎安貞を題材に、食を支える農業を再考できるよう、農地と一体となった体験型の農業鑑賞施設を計画しました。安貞は農業技術確立のために長きに亘り研究を続けました。  
 今後、私も安貞に倣い一層建築への学びを深めていきたいです。



福岡建設専門学校 2年 大川 哲平

# 3

## 青年話創会2019 福島大会開催報告

### 「未来設計図」～共に築く未来のまちづくり～

**開催日** 令和元年10月3日(木)(全国大会式典前日) 青年話創会…15時～17時30分 / 懇親会…18時～20時

**会場** クーラクーリアンテ(旧サンパレス福島)

**スケジュール** 開会、主催者挨拶、企画運営担当部会長挨拶  
 青年話創会2018報告  
 青年委員会設立報告(青森会)  
 青年委員会活動報告(北海道会)  
 青年・女性委員会活動報告/ブロック活動報告(岩手会)  
 県青年部原発視察報告(福島会)  
 テーブル討議および発表会

【福岡会参加人数】 福岡地域会4名、北九州支部2名、県南支部2名、オブザーバー2名 (合計10名参加)

# 4

## 第43回 建築士事務所全国大会 (福島大会) 開催報告

### 『七転び・八起き』 ～福島からのメッセージ～

**大会宣言** 東日本大震災の地震と津波、そして原子力発電所事故の複合災害に見舞われた私たちは、この8年間復興に向けて一歩ずつ歩んできました。しかし、この間も日本各地では大きな自然災害が頻発しています。安全安心に対し建築物の果たす役割は大きく、それを担う専門家として、これまでの経験に加えて建築技術の更なる向上を図る時です。私たち建築士事務所協会は、叡智を集め建築物の減災化に努め、豊かで安定した社会づくりに貢献することを宣言します。

**開催日** 令和元年10月4日(金)

**会場** とうほう・みんなの文化センター  
(福島県文化センター)

**大会式典** 10:00～

受付開始、日事連建築賞受賞作品展 等

12:00～12:40

令和元年度日事連建築賞受賞者インタビュー

13:00～13:50

座談会 第1部「震災からの復興・創生」

●コーディネーター：星浩氏(ニュースキャスター)

●出演者：菅野典雄氏(飯館村長)、鈴木浩氏(福島大学名誉教授)

14:00～15:00

座談会 第2部「ふくしまの未来」

●コーディネーター：星浩氏(ニュースキャスター)

●出演者：菅野典雄氏(飯館村長)、鈴木浩氏(福島大学名誉教授)、  
 新城猪之吉氏(末廣酒造株式会社代表取締役社長)、小林味愛氏(株陽と人代表取締役)

15:30～17:30

大会式典(日事連建築賞表彰、功労者表彰、大会宣言、第44回開催地会長挨拶)



### 懇親会が開催されました

【福岡会参加人数】

福岡地域会12名、北九州支部6名、  
 県南支部9名、筑豊支部2名、  
 事務局1名 合計30名参加



## 5

令和元年度  
日事連九州・沖縄ブロック協議会 第1回会長会議報告

1. 日 時 令和元年10月7日(月)10:00 ~ 12:30
2. 会 場 ANAクラウンプラザホテル福岡3階マルーン
3. 出席者 【福岡会】8名、【佐賀会】2名、【長崎会】1名、【熊本会】2名、  
【大分会】2名、【宮崎会】1名、【鹿児島会】5名、【沖縄会】2名
4. 協議事項
- 1. 日事連の理事数の変更等について 【日事連・熊本会】
  - 2. 働き方改革へ向けた対応 【福岡会】
  - 3. 働き方改革に伴う業務改善について 【沖縄会】  
働き方改革に伴う就業規則等の変更などの対応について 【熊本会】
  - 4. 建築士事務所後継者及び若手育成について 【佐賀会】
  - 5. 長崎会では、建築士会名簿を元に「設計事務所の年齢構成」を作成しました。  
各単位会でも作成され、要望活動に利用されてはいかがでしょうか。 【長崎会】
  - 6. 「告示98号と告示15号に対する業務人工時間比較表」を作成しました。  
総合設計の比較のみですが、同様に要望活動に利用されてはいかがでしょうか。 【長崎会】
  - 7. BIM活用に伴う設計業務の省力化について 【沖縄会】
  - 8. 各県における告示98号の運用状況について 【沖縄会】
  - 9. 告示98号に係る情報提供について 【鹿児島会】



# 6

## 令和元年度 九州設計4団体懇談会報告

1. 日 時 令和元年10月7日(月)14:00 ~ 19:15

2. 会 場 ANAクラウンプラザホテル福岡 2階 ウィステリア

3. 出席者 (公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(公社)日本建築家協会、(一社)日本建築構造技術者協会、の各単位会、支部、地域会の34団体より57名参加

4. 次 第
- 1. 挨拶
  - 2. 出席者紹介
  - 3. 懇談会
    - ① 設計4団体における大規模災害時の初期対応の一本化について  
…… (一社)熊本県建築士事務所協会
    - ② 九州設計4団体懇談会の目的と成果について  
…… (公社)日本建築家協会九州支部
    - ③ 那覇市中高層建築物等の建築に関する指導要綱について  
…… (公社)日本建築家協会沖縄支部
  - 4. その他
    - ① 今後の九州設計4団体懇談会の運営について
    - ② 次年度担当事務局について
  - 5. 閉会



### 懇親会

ANAクラウンプラザホテル福岡 2階  
シャンパーニュ (17:15~19:15)

- ・ (公社) 日本建築士会連合会
- ・ (一社) 日本建築士事務所協会連合会
- ・ (公社) 日本建築家協会
- ・ (一社) 日本建築構造技術者協会
- ・ (一社) 福岡県設備設計事務所協会
- ・ (公社) 日本建築積算協会九州支部

の各単位会、支部、地域会の34団体より  
54名にご参加頂きました。



## 7

## 熊本会を主とした九州・沖縄ブロック青年交流事業報告

**日時** 令和元年11月1日(金)

**開催場所** ・見学会場所:みんなの家(西原村小森仮設団地) 熊本県阿蘇郡西原村小森3157-1  
・意見交換会、懇親会:石段の郷 佐俣の湯ロッジ 熊本県下益城郡美里町佐俣705

**出席者** 福岡会13名、熊本会12名、佐賀会1名

**見学会** みんなでつくる「みんなの家」づくり(西原村小森仮設団地)見学

- 意見交換会**
1. 開会挨拶……………海野陽 福岡会青年部会長
  2. 挨拶……………岩本茂美 福岡会会長
  3. 開催地会挨拶…………山室昌敬 熊本会青年委員長
  4. 意見交換会……………
    - ① みんなの家の取り組みと現状について
    - ② 今後の災害対応について…………熊本地震の復旧・復興状況の説明
    - ③ 熊本全国大会に対しての協力体制について…………青年話創会の支援(・全国大会の支援)

### 懇親会

- |        |      |           |
|--------|------|-----------|
| 1. 挨拶  | 林カツ子 | 福岡会副会長    |
| 2. 乾杯  | 白濱崇徳 | 佐賀会青年部会長  |
| 3. 歓談  |      |           |
| 4. 中締め | 内野哲也 | 熊本会青年副委員長 |

## 8

## 女性部会 研修会のご報告

筆文字で書こう!  
「私の来年の一言、カレンダー作成セミナー」

令和元年11月12日(火) 17:00 ~ 19:00  
(一社)福岡県建築士事務所協会 事務局会議室

**講師** Atelier Shion 渡邊佳代

- 次第**
- 1.開会…挨拶
  - 2.座談…文字の変遷、筆の持ち方・書き方をお話します
  - 3.まずは書いてみましょう…練習用紙をたくさん用意しています、筆で書くことに慣れましょう
  - 4..仕上げましょう…いよいよ本番、思いを込めて書きましょう
  - 5.みんなの作品を見てみましょう
  - 6..閉会…挨拶



# 9

## 和みの会開催のご報告

■日 時 …令和元年10月10日(木) 18:00 ~ 20:00

■場 所 …TKPガーデンシティPREMIUM博多駅前

還暦以上の節目を迎えられた会員の皆様を祝う会を開催させて頂きました。当日はお一人ずつ挨拶を頂き、今までの半生を振り返られる方、今後の目標を掲げられる方、貴重なお話を伺うことが出来て会場は大いに盛り上がりました。これからも皆様のますますのご健康とご活躍をお祈りいたします。



### 次 第

1. 開会のことば
2. 祝辞・挨拶
3. 鏡開き
4. 乾 杯
5. ご歓談
6. 一本締め



# 10

## 表彰関係

令和元年  
年次功労者表彰受賞者の報告

副会長 林 カツ子 氏 (株)AEA設計室 (北九州支部 会務代表者)

当協会の運営並びに事業の実施に関して著しい功績を挙げ、日事連の発展に寄与された功績により、令和元年度年次功労者表彰を受賞されましたのでご報告いたします。

令和元年 日事連建築賞 日事連会長賞を受賞されました  
松山建築設計室 「父母の家」

奄美大島に建つ住宅である。豊かな緑に囲まれた海沿いに人家が建ち並び、未だ産業の手がおよばない、美しい人間と自然の風景がそこに展開している。「父母の家」はその高台に位置し、集落や山並みや海を見晴らす位置にある。

一枚の大屋根とコンクリートの壁で、この土地の分棟型住居に倣ったという部屋のあり方が、明るさと暗さ、広さと狭さといった人間的なリズムを生み出している。近代建築の空間の美学の蓄積を前提にはしているが、幼いころから設計者が生まれ育ち、台風や日差しの厳しい環境の生活経験が基にあるため、抽象的な美的オブジェではない、この島のこの場所に建つ住まいの工夫があり、リアリティと生活感がある。大屋根や壁の抑制された高さ、その全体の水平の比例の格律によって、外側の空間を内部に引き込む場の設定は素晴らしい。建築家が、この土地で、かくあるべき理想の人間の住まいの場を立ち上げたという感じである。全体の空間の流動を阻害しないような、細部のおさまりへの配慮、材質の選択、それが生み出す爽やかな全体の統一感。設計者にとって一生に一度出会うかどうかという機会であろうが、高い意欲を持って、これまでの知識と経験の総力を投入し、地元の施工者と一緒にあるべき姿を追い続けたのであろう。そんなことが、経験するものに直接伝わってきて、心動かされる美しい住宅である。

審査講評：日事連建築賞選考委員会委員長 富永 譲  
(第13回建築士事務所全国大会 記念誌より抜粋)





## 令和元年度 第7回常任理事会・第3回理事会

## 第7回 常任理事会

日 時 令和元年10月10日(木) 13:30～15:15

会 場 TKPガーデンシティPREMIUM博多駅前

出席者 会長、副会長、常任理事、事務長の14名参加

## 議 題

## 1. 協議事項

- [ 1 ]第3回理事会の進行、説明担当者、議題の確認
- [ 2 ]事務局貸室賃貸借契約の条件更新について
- [ 3 ]福岡地方裁判所からの福岡地方裁判所田川支部及び田川簡易裁判所民事調停委員候補者の推薦依頼について
- [ 4 ]松山理事日事連建築賞日事連会長賞受賞記念講演会及び祝賀会の開催について
- [ 5 ]長崎会との交流会について
- [ 6 ]令和2年度以降の適合証明技術者登録制度の変更内容について
- [ 7 ]会員増強について
- [ 8 ]維持保全計画対象建築物の範囲拡大についての福岡県からの依頼について
- [ 9 ]維持管理リーフレットへの連絡先記載について
- [ 10 ]会誌「日事連」令和2年1月号特集『今年の抱負』寄稿のお願い
- [ 11 ]日事連からの各種アンケート調査及びお尋ねへの協力について
- [ 12 ]その他

## 2. その他

- [ 1 ]次回会議等日程
- [ 2 ]その他

## 第3回 理事会

日 時 令和元年10月10日(木) 15:30～17:30

会 場 TKPガーデンシティPREMIUM博多駅前

理事会構成者数及び出席者数 理事会構成者数19名、出席者数16名、監事出席者数3名

## 議 題

## 1. 審議事項

- [ 1 ]理事(常任理事)の辞任について
- [ 2 ]委員会委員の増員、辞任について
- [ 3 ]新入会員の承認、退会会員の報告(理事会決議事項)

## 2. 協議事項

- [ 1 ]令和元年度建築士事務所キャンペーンについて
- [ 2 ]ホームページの改定について

## 県本部関係報告

### ■ [ 1 ]各受賞報告

- ・令和元年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰
- ・令和元年度日事連建築賞
- ・令和元年度年次功労者表彰

### ■ [ 2 ]第43回建築士事務所全国大会(福島大会)参加報告

### ■ [ 3 ]青年話創会2019福島大会参加報告

### ■ [ 4 ]青年部会活動報告

- ・(仮称)熊本会を主とした九州・沖縄ブロック交流事業実施計画
- ・BIM「ARCHICAD」体験セミナー&講習会開催計画
- ・福井コンピュータアーキテクト(株)によるBIM実践セミナー&体験会開催報告
- ・親睦バーベキュー大会開催報告

### ■ [ 5 ]女性部会活動報告

- ・グラフィックレコーディング体験講座開催報告
- ・各研修会開催計画

### ■ [ 6 ]会員ゴルフコンペ開催報告

### ■ [ 7 ]和みの会開催について

### ■ [ 8 ]警察施設ブロック塀安全点検調査等業務実施報告

### ■ [ 9 ]講習会開催報告、開催計画

- ・法定講習(建築士定期講習、管理建築士講習)実施報告及び実施計画
- ・改正業務報酬基準講習会開催報告
- ・令和元年度「適合証明技術者」追加登録講習会開催報告
- ・既存住宅状況調査技術者講習の開催について

### ■ [ 10 ]福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技審査会開催について

### ■ [ 11 ]緊急輸送道路沿いにある建築物の耐震診断・耐震改修相談窓口について

### ■ [ 12 ]令和元年度九州設計4団体懇談会開催報告

### ■ [ 13 ]令和元年度地方公共団体等への共同要望運動の実施について

### ■ [ 14 ]福岡県、福岡地方裁判所からの委員推薦依頼について-

- ・民事調停委員【福岡地方裁判所】
- ・建設工事紛争審査会委員【福岡県】

### ■ [ 15 ]福岡県建築登録センター受付件数、売上報告

### ■ [ 16 ]年間スケジュール

### ■ [ 17 ]その他

## 常置委員会開催報告

- ①総務・財務委員会、②会員委員会、③事業委員会、④広報・渉外員会、⑤教育・研修委員会
- ⑥住宅委員会、⑦技術委員会

## 支部・地域会報告

- ・北九州支部、筑豊支部、福岡地域会、県南支部、大牟田支部

## 日事連及び九州・沖縄ブロック協議会関係報告

### ■ [ 1 ]日事連定時総会・全国会長会議開催報告

### ■ [ 2 ]令和元年度9月通常理事会開催報告

### ■ [ 3 ]令和元年度九州・沖縄ブロック協議会通常総会、協議会開催報告

### ■ [ 4 ]令和元年度九州・沖縄ブロック協議会第1回会長会議開催報告

## 4. その他

### ■ [ 1 ]次回理事会開催日程について

# 令和元年度 第8回常任理事会

日時 令和元年11月12日(火) 15:00～17:00

会場 なごみA会議室

出席者 会長、副会長、常任理事、事務長の9名参加

議題に入る前に物故者追悼が行われました。

## 議題

### 1. 協議事項

- [ 1 ] 弔慰金のお支払いについて
- [ 2 ] 次期役員改選の進め方について
- [ 3 ] 建築士事務所キャンペーンについて
  - ① 令和元年度建築士事務所キャンペーン開催報告
  - ② 令和2年度建築士事務所キャンペーン開催について  
・担当支部・地域会及び会場について
- [ 4 ] 「とちぎ建築プロジェクト2019」参加について
- [ 5 ] BIMセミナー開催について
  - ① BIM「ARCHICAD」体験セミナー＆講習会開催について
  - ② はじめてのBIM入門セミナー開催について【福井コンピュータアーキテクト(株)】
- [ 6 ] 女性部会筆文字で書こう！「私の来年の一言、カレンダー作成セミナー」開催について
- [ 7 ] 日事連からの各種講習会開催依頼について
  - ① 令和元年度「設計図書の電子的作成・保存の実務講習会」の実施について
  - ② 令和元年度 防火設備定期検査業務基準及び特定建築物定期調査業務基準に関する実務講習会の開催について
- [ 8 ] ホームページの改定について
- [ 9 ] 令和元年度福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技入選者一覧について
- [ 10 ] 令和元年度教育・研修委員会研修ツアー開催について
- [ 11 ] 国交省からの公共工事の品質確保の促進に関する法律第22条に規定する「発注関係事務の運用に関する指針」に係る意見等の提出について
- [ 12 ] 12月日事連全国会長会議での協議事項について
- [ 13 ] 改正建築士法等に関する情報提供について【国交省】
- [ 14 ] 業界新聞からの広告協賛依頼について
- [ 15 ] 職員冬季賞与支払いについて
- [ 16 ] その他

### 2. 報告事項

- [ 1 ] 熊本会を主とした九州・沖縄ブロック青年交流事業開催報告
- [ 2 ] 既存住宅状況調査技術者講習会申込状況
- [ 3 ] 法定講習(建築士定期講習、管理建築士講習)実施・申込状況・実施計画報告
- [ 4 ] 福岡県建築登録センター受付件数及び売上げ報告
- [ 5 ] その他

### 3. 協議事項

- [ 1 ] 次回会議等日程
- [ 2 ] その他

# 令和元年度 第9回常任理事会・第4回理事会

## 第9回 常任理事会

日時 令和元年12月10日（火）13：30～15：15

会場 一般社団法人福岡県建築士事務所協会 事務局

出席者 会長、副会長、常任理事、支部長、事務長の13名参加

### 議題

#### 1. 協議事項

- [ 1 ]第4回理事会の進行、説明担当者、議題の確認
- [ 2 ]令和2年秋の叙勲・褒章候補者及び建設事業関係功労者表彰候補者の推薦について
- [ 3 ]福岡県知事指定講習建築士事務所管理研修会の実施について
- [ 4 ]令和2年度福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技について
- [ 5 ]令和元年度建築士事務所政経フォーラム会費納入について
- [ 6 ]令和元年度九州・沖縄ブロック協議会第2回会長会議の開催について
- [ 7 ]福岡地域会、北九州支部、県南支部賛助会員総合資格学院からの依頼について
  - ① 講座割引支援に関する提携についての覚書締結について
  - ② 専用ラック設置について
- [ 8 ]「大牟田市建築物における駐車施設の付置等に関する条例」の見直しにかかる意見提出の依頼について
- [ 9 ]九州木質建物協議会からの依頼について
  - ① 九州木質建物構造展後援依頼について
  - ② 九州木質建物構造展・セミナー出展の依頼について
- [ 10 ]令和元年度福岡県建築確認円滑化対策連絡協議会参加報告
- [ 11 ]福岡市役所証紙売場について
- [ 12 ]事務局及び福岡県建築登録センター冬季休業について  
令和元年12月28日（土）～ 令和2年1月5日（日）
- [ 13 ]その他

#### 2. その他

- [ 1 ]次回会議等日程
- [ 2 ]その他

## 第4回 理事会

日時 令和元年12月10日（火）15：30～17：30

会場 福岡建設会館7階702会議室

理事会構成者数及び出席者数 理事会構成者数19名、出席者数16名、監事出席者数2名

### 議題

#### 1. 審議事項

- [ 1 ]新入会員の承認、退会会員の報告（理事会決議事項）

#### 2. 協議事項

- [ 1 ]中間監査報告
  - ① 令和元年度上半期会務・事業報告
  - ② 令和元年度上半期収支報告
  - ③ 中間監査報告

- [ 2 ]令和2・3年度役員候補者の推薦手順と選任方法について
- [ 3 ]建築士事務所キャンペーンについて
- [ 4 ]事務局貸室賃貸契約の条件更新についての対応について

### 3. 報告事項

#### 県本部関係報告

- [ 1 ]松山理事日事連建築賞日事連会長賞受賞記念講演会及び祝賀会の開催について
- [ 2 ]第45回建築士事務所全国大会(熊本大会)等開催に向けての福井会視察について
- [ 3 ]熊本会を主とした九州・沖縄ブロック青年交流事業開催報告
- [ 4 ]女性部会筆文字で書こう！私の来年の一言、カレンダー作成セミナー」開催報告
- [ 5 ]BIMセミナー開催について
  - ・BIM「ARCHICAD」体験セミナー&講習会開催について【グラフィソフトジャパン(株)】
  - ・Autodesk Revit(BIM)無料体験講習会【オートデスク(株)等】
  - ・「とちぎ建築プロジェクト2019」参加報告
- [ 6 ]講習会開催計画・報告
  - ・法定講習(建築士定期講習・管理建築士講習)実施報告及び実施計画
  - ・既存住宅状況調査技術者講習会実施報告
  - ・令和元年度設計図書の電子的作成・保存の実務講習会の実施について
  - ・令和元年度防火設備定期検査業務基準及び特定建築物定期調査業務基準に関する実務講習会の実施について
- [ 7 ]ホームページの改定進捗状況について
- [ 8 ]令和元年度福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技入選者について
- [ 9 ]令和元年度教育・研修委員会研修ツアー実施について
- [ 10 ]福岡地域会、北九州支部、県南支部賛助会員総合資格学院からの依頼について-
- [ 11 ]福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
- [ 12 ]年間スケジュール

#### 支部・地域会報告

- ・北九州支部、筑豊支部、福岡地域会、県南支部、大牟田支部

#### 日事連及び九州・沖縄ブロック協議会関係報告報告

- [ 1 ]日事連全国会長会議開催報告
- [ 2 ]令和元年度建築士事務所政経フォーラム会費納入について
- [ 3 ]日事連11月理事開催報告

### 4. その他

- [ 1 ]次回理事会開催日程について

## 北九州支部からのお知らせ

## 児童絵画展

## 選考会

令和元年10月2日(水)13時～  
戸畑生涯学習センターにて

参加校29校、作品数757枚。各賞の選考を行う。



## 表彰式

令和元年10月19日(土)10時半～11時半  
コムシティ 7F 子どもの館にて

作品の展示と各賞の表彰式の開催。



## 11月定例幹事会

日時 令和元年11月14日(木)16時～

場所 西部ガス(株)ひなた

参加者 久松、藤本、金子、小野、林、望月、平野

## 議事 1. 冬の例会(忘年会)について

- 日時 令和元年12月6日(金)
  - ・例会 18:30～19:00
  - ・忘年会 19:00～21:00

●場所 鍋自慢 原点

●参加者 44名



## 議事 2. 六団体賀詞交歓会について

●日時 令和2年1月9日(木)18時～

●場所 ホテルクラウンパレス小倉3階ダイヤモンドホール

## 議事 3. 役員改選について(北九州支部)

●選考委員会の発足準備

●支部長の立候補の募集

## 議事 4. 賛助会員 入会

●三和シャッター工業(株)

## 議事 5. その他

●建築士事務所キャンペーン(県南)報告

●全国大会(福島大会)報告

●磯崎新プリツカー賞受賞記念講演会について

●チャットによる幹事会について

## 福岡地域会からのお知らせ

### 第3回会員集会・忘年会を開催いたしました

《日 程》日時令和2年12月10日(火)

《会 場》ザトゥエルフス

(福岡市博多区博多駅東2-14-1 スフィクスセンタービル 2F)

■ 会員集会 / 午後6時00分～午後6時15分

■ 忘年会 / 午後6時30分～午後8時30分

令和最初の福岡地域会忘年会を、博多駅東のスフィクスセンタービル内トゥエルフスにて開催いたしました。建物自体は現在改装中でしたが会場は広々と快適で、皆様お料理とご歓談を楽しんでいらっしゃいました。またあちらこちらで正会員様、賛助会員様ともに年末のご挨拶を交わす光景も見られました。年の瀬のお忙しい時期にご参加頂き誠にありがとうございます。この忘年会が業種の枠を越えた交流の場となりましたら幸いです。



## 県南支部からのお知らせ

### 第5回役員会・商品説明会・キャンペーン実行委員会

▶ 日時：令和元年10月9日

場所：サンライフ久留米

#### 第5回役員会

##### 議事

- 1. 報告事項
  - ・ 全国大会福島大会報告
  - ・ 本会合同委員会報告
  
- 2. 協議事項
  - ・ 講習会の予定進捗状況について
  - ・ 研修旅行計画について
  - ・ 建築士予定者との交流会事業決算報告について
  - ・ 賛助会員との懇親会計画について
  - ・ 研修会の予定進捗状況について
  - ・ 新規賛助会員入会について

#### 第2回商品説明会

賛助会員様の新商品説明 担当 教育研修委員会

- 1.YKK AP(株) …… 「秋の新商品説明」
- 2.(株)藤建設工業 …… 「グリーンテスト(地盤調査・地中探査・土壌汚染調査)の説明」
- 3.(株)シマブン …… 「取扱製品の説明(屋外樹脂グレーチングなど)」

#### 第6回キャンペーン実行委員会

議事：報告事項、協議事項

- ・ 第1部講演会進捗状況について
- ・ 第2部設計競技進捗状況について
- ・ ポスター・チラシ配布担当について
- ・ 収支予算、動員計画について
- ・ 懇親会会場について
- ・ 賛助会員の参加について(設営等応援)
- ・ 書類等準備報告について

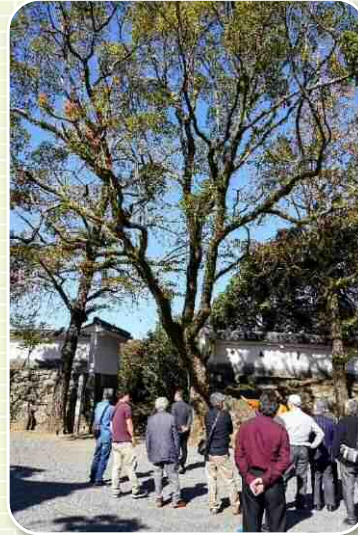


11月15～16日、事業委員会の企画による「研修旅行」が行われ、会員・賛助会員あわせて20名程が参加されました。

1日目は鹿島市肥前浜宿と大村市の大村藩武家屋敷通りを散策し、10月に開館したミライ on 図書館を見学。昼食後は佐世保市の海上自衛隊佐世保史料館(セイルタワー)を見学し、宿泊先の平戸へと向かう旅程でした。

2日目は伊万里図書館から有田の陶器街、内山地区を街歩きし、波佐見へと向かいました。

波佐見は「海(長崎県内で唯一)」「国道」「駅」が無く「三大無い」と交通の悪さを例えるそうですが、最近はおしゃれな焼き物の街として観光客が多く訪れています。



大村藩武家屋敷通り



ミライ on 図書館

波佐見焼は「くらわんか碗」と呼ばれる日常の器として400年の歴史がある伝統工芸ですが、近年ではモダンなデザインや使い易さが現在のライフスタイルに馴染み、人気を博している様です。

訪れた「西の原」は江戸時代から続いた製陶所の廃業跡の建物を生かしたカフェや雑貨屋、ギャラリーなどが連なり、サスティナブルな状況を産みだしていました。

また住民の保存運動により、存続の危機を乗り越えて地域のシンボルとして親しまれている「旧波佐見町立中央小学校講堂兼公会堂」(国の登録有形文化財)を見学。昭和12年に建てられた木造で、和洋のバランスが織りなす美しい空間でした。



旧波佐見町立中央小学校  
講堂兼公会堂 外観



講堂内部



波佐見やきもの公園  
「世界の窯広場」



立ち寄った陶器工場

今回の旅は11月7日に県南支部を中心とした準備・運営により開催された「建築士事務所キャンペーン」の慰労会も兼ねての研修旅行でしたが、両日とも爽やかな晴天に恵まれ、秋深まる自然を感じつつ、日ごろの喧騒を忘れて大いに語り、懇親を深めた旅行となりました。

そして訪れた先で出会った建物は、脈々と続く歴史の中で淘汰されことなく生き続ける力強さがあり、建築に携わる者の責任と想いを再認識させてくれるものでした。



有田「トンバイ塀」の  
残る路地にて

《県南支部 広報・渉外委員会：木村 昭文》

## 大牟田支部からのお知らせ

### 幹事会のご報告

R1年度 第7回

令和1年10月28日(月)17:30~

場 所 事務局会議室

出席者 高巢、宗正、中野、永江、水町

#### ■ 1. 協議事項

①11月7日(木) 令和元年度建築士事務所キャンペーンについて  
(県南支部担当)

- 13:30 ~ 14:45 基調講演
- 15:00 ~ 16:30 学生コンペ表彰式
- 18:00 ~ 20:00 懇親会

②その他

#### ■ 2. 報告事項

- ①10月 7日(月) ●九州設計4団体懇親会
- ②10月10日(木) ●和みの会(TKPガーデンシティPREMIUM博多駅前)  
参加者:7名
- ③11月 7日(木) ●令和元年度建築士事務所キャンペーン  
(久留米シティプラザ4階 Cボックス)
- ④11月20日(水) ●「ARCHICAD 初級から脱出するために」体験会  
●11/21(木) 講習会
- ⑤その他

R1年度 第8回

令和1年11月25日(月)17:30~

場 所 事務局会議室

出席者 高巢、宗正、永江、水町

#### ■ 1. 協議事項

①新年会について

- 期 日:2020年1月11日(土) 17:00 ~ 幹事会 / 17:30 ~ 新年会
- 会 場:だいふく
- 会 費:¥2,000

②その他 ・行政との関わり方(fe.庁舎保存)について

#### ■ 2. 報告事項

- ①11月 7日(木) ●令和元年度建築士事務所キャンペーン  
(久留米シティプラザ4階 Cボックス)  
第1部:基調講演  
第2部:建築設計競技表彰式  
懇親会:ホテルニュープラザ久留米
- ②11月12日(火) ●第7回常任理事会  
※ 全国大会予定 2019:福島、2020:福井、2021:熊本
- ③11月20日(水) ●「ARCHICAD 初級から脱出するために」体験会  
●11/21(木) 講習会
- ④その他 ●11月16日、17日賛助会員本田産業(株)「まかせ祭」  
●令和元年度香川方面研修ツアーのご案内

R1年度 第9回

令和1年12月23日(月) 17:30～

場 所 事務局会議室

出席者 高巢、宗正、中野、永江、水町

## ■ 1. 協議事項

①消防出初式出席について

②新年会について

●期日：2020年1月11日(土) 17:00～幹事会 / 17:30～新年会

●会場：だいふく

●会費：2,000円

●司会：中野氏

③その他

## ■ 2. 報告事項

①12月10日(火) ● 第9回常任理事会

● 第4回理事会

● 忘年会(福岡地域会)

②12月11日(水) ● 第8回女性部会 出席者:李

③12月28日(土) ● 本部年末年始休業

～1月5日(日)

④その他

● 1/11(土) 令和2年新年会

● 1/12(日) 令和2年大牟田市消防出初式

● 1/24(金) 藤丸さとし・新春の集い

● 1/24(金) 公民連携「地域創生」筑後セミナー

# 13

## 会員動静

### 新入会員のご紹介

事務所名 (有)井関中央設計

■会務代表者：井関 剛礼 ■所在地：行橋市西泉

筑豊支部に入会されました

会社名 金剛株

■担当者：吉本 文昭 ■所在地：福岡市博多区博多駅前  
■営業種目：オフィス・文化施設・その他保管設備関連の製造、販売

福岡地域会賛助会に入会されました

 <https://www.kongo-corp.co.jp/>



監事 今村 日出男 さん

## 近況について

会員の皆様令和最初のお正月、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。私の近況について紹介させていただきます。

一昨年10月に地元自治会において、地域活性化と環境美化を目的に有志による「花咲そう会」を立上げ、芝桜の植栽を行ってきました。昨年の4月に最初の開花となり、地域の景観形成に少し役立ったかと思っています。又、4月の開花が楽しみです。



9月には子供達の健全育成・地域の交流を目的とした「第28回檜津子ども相撲大会」が9月8日に開催され、精一杯力を出して頑張る子供達の活躍に大声援や拍手がまるで大相撲を観ているようでした。30年が経過し出場する子供の数が半分にりましたが、まだまだ続けていけたらと思っています。



9月21日には自治会による子供から高齢者まで住民の伝統行事の伝承、地域活動を通してふれあい交流を進め助け合い・支え合うをテーマに「第2回秋まつり」が開催され、秋の夜の楽しいひとときを過ごしました。



最後に今年の城島酒蔵びらきは2/15(土)、2/16(日)です。是非ご来場の上美味しい酒を試飲してみてください!!

又、5/1(金)~7/20(月)の期間解禁になる筑後川の「エツ料理」を味わってみてはいかがでしょうか。

久留米市 130

## 第26回 城島酒蔵びらき

旭菊、池亀、筑紫の昔、花の跡、比翼鶴、萬年電、瑞穂館、杜の蔵

2020/2/15(土)、16(日) 9:30~16:00

メイン会場：町民の森(久留米市 城島町) [Twitter](#) [Instagram](#) @sakezoh

**Basic Contents**

- 本イベントで味わう酒蔵と其のステージ
- 「城島の酒飲みくらべ」
- 「角打ち」「筑紫」「筑後」
- 「おとも」

**Special Contents**

- 特別一軒一軒と城島の酒蔵
- 「Kaki x Sake BAR」
- 「三層ちよいのみ横丁」
- 「おとも」
- 「おとも」
- 「おとも」



## 特別委員 有澤 廣己 さん 私のスポーツ遍歴

頭を使うより体を動かす事が好きな私は、30歳を過ぎた頃からいろんなスポーツをやってきました。

最初はゴルフ。120を切るのがやっとでしたが、ゴルフは社交の場。仕事と思って毎日のように練習しました。現在もゴルフは続けていますが、一番お金と時間を使ったんじゃないでしょうか？海外の名門コースもいろいろ回ってきました。

次はスキーです。将来子供と一緒に滑るのが夢で、お金もないので近場の広島辺りで練習。お陰で夢だった家族スキーを海外でも経験することができました。

その後ダイビングや釣りもやりましたがいずれも中途半端でした。そこで始めたのがロードバイク。ツールドフランスのスタイルに憧れて、ショップのクラブチームに入って本格的にスタート。沖縄から北海道までいろんな大会に参加し、1日に160キロ、長い時は220キロを走破しました。富士山の一合目から五合目まで、ただひたすら登ったりも。更にトライアスロンにチャレンジしてみたくなって、フルマラソンにもチャレンジしました。しかし、鎖骨骨折や膝痛を患い、周りからも危ないから止めろと言われて断念。60歳を過ぎてからは健康の為に、現在は合気道と日帰り登山です。

パブルビーチ



アイルランド



富士ヒルクライム



ウィスラー



シャモニー



結局のところどれも中途半端で極める事はありませんでした。でも沢山の思い出を作ることが出来ました。いろんな方にお世話になり心より感謝しております。有り難うございました。



特別委員 高崎 徳彦 さん

## 五島列島 教会巡り

昨年は5月12日の新五島町での結婚式出席に合わせて2泊3日で中之島・若松島の観光に行ってきました。五島列島の他の島と同様に江戸期に現長崎からキリスト教（カトリック）の信徒が迫害を逃れて移住してきた歴史があり、島内には29箇所のカトリック教会が点在し、風光明媚な島でした。



若松島の極楽寺

「極楽に行けますように、とお祈りしてきました」



奈良尾神社のアコウ

東西約500m  
にわたる  
遠浅の浜辺



蛤浜海水浴場



有川神社 夜神楽

### 五島教会巡礼：鉄川与助氏の教会堂の観光

懺悔してきました

鉄川与助氏(1879-1976)は新上五島町の出身で大工棟梁建築家である。ド・ロ神父(宣教師)の下で西洋建築について学び、彼自身の美学でカトリックの教えを建築の中に昇華していき教会堂建築を手がけました。



#### 冷水教会堂

明治40年(27歳)棟梁となって独立し、初めて手掛けた木造の教会堂です



#### 青砂ヶ浦天主堂

明治43年(30歳)外壁は煉瓦を積み上げアクセントに石材が使われています。(国指定重要文化財)



#### 頭ヶ島天主堂

明治43年(30歳)～大正4年(39歳)外観は表面が粗い切石を積んだルスティカという手法で力強く、内観は花模様を多用した柔らかな空間で外観と対照的です。(世界遺産)





## 特別委員 藤本 孝行 さん 凱旋門でのカウントダウン

昨年末から正月5日の9日間、バロセロナ、パリ、モンサンミッシェルの旅を満喫してきました。

福岡発仁川からパリはシャルルドゴール空港経由で、まずはバロセロナに到着。サクラダファミリアの見えるホテルに宿泊。初めて見るサクラダファミリアに“ただすごい”と大感激。観光客の多さにもびっくりしましたが、これが建物か？と思うぐらい、圧巻で、巨大な彫刻の塊という印象でした。建物自体が楽器になるそうで2026年完成予定とのことですが、多分完成しないでしょう。



夜は近くの市場に出かけました。色とりどりの旬の食材が並べられている魅力ある市場で、つい海鮮コーナーで夕食前にかき、海老で一杯。ほろ酔い加減でスペイン料理の店に直行、それから本場のフラメンコを鑑賞しました。

翌日はカタルーニャの音楽堂を見学。飯塚嘉穂劇場の超豪華版といったところ。天井のスタンドグラスのシャンデリアは圧巻でした。



モンサンミッシェルにて

次の目的地は“Mont Saint Michel” 前々から行きたかったモンサンミッシェル。フランスは昨年12月からゼネストで交通機関がマヒし予定が付きにくい状況でしたが、発車10分前に運航することが分かりホッと一安心。モンパルナス駅を定時にフランスの新幹線TGV（時速300km/h）に乗り一路レンヌ駅に到着。レンヌ駅からバスでモンサンミッシェルに行き、ホテルにチェックイン。部屋からモンサンミッシェルが見えるホテルにこだわりました。



部屋から見える  
モンサンミッシェル

生憎、霧状の雨が降っていて修道院が見えなかったのですが、普段しないお祈りをしたところ、なんと嘘のように雨が上がり

ライトアップされたモンサンミッシェルの景色を拝むことができました。翌朝は修道院をゆっくり見学し、その後パリのシャンゼリゼ通りに近いホテルにチェックイン。エッフェル塔、セーヌ川クルージングのあと

フレンチを堪能。それから凱旋門前でのカウントダウン。一生心に残るカウントダウンを経験しました。凱旋門をスクリーンにしたプロジェクションマッピング、花火、人の多さなど、ただただ感激。翌日からは再度、エッフェル塔、凱旋門、ベルサイユ宮殿、ルーブル美術館を堪能して帰国です。当初心配したすり集団にも遭わず、無事に帰国できました。合掌



朝の凱旋門



凱旋門のカウントダウン



セーヌ川から見るルーブル美術館



ライトアップされた  
エッフェル塔



信じられない程狭い  
幅60cmのエレベーター